

第3回新天町子どもまつり ペットボトルミニソーラーカー工作教室報告書

- ◆日時 : 2019年5月5日(日) 10:00~16:00
- ◆天候 : 晴れ
- ◆場所 : 新天町アーケード内(テラー正美堂前)
- ◆スタッフ : (UNCCA) 溝田・殿河内・太田・松井・木原
(ボランティア) 上田・近藤・饒村・田中・平泉
- ◆参加者 : 小学生(30名)
- ◆主催 : 宇部市民活動センター
- ◆支援者 : マツダ財団(市民活動支援事業)



看板

◆内容 :

1. キット製作

- 4月16日、18日、UNCCA 事務局員およびボランティア6名が工作キット30台を製作。

2. 工作教室

- 1回6名の定員で 10:15, 11:00, 13:00, 13:45, 14:30 の5回、定員6名で工作教室を開催。

• 参加者の内訳

1年生: 9名、2年生: 5名、3年生8名、4年生: 6名、5年生: 1名、6年生: 1名

- 溝田代表(考案者)とボランティア5名が工作进行を指導した。

- UNCCA 事務局4名が受付と工作の補助をおこなった。

- 受付は各教室の予約をうけ、整理券を渡し、教室開始時に整理券と引き換えにキットを配った。

- 工作指導はマンツーマンでおこない、作業時間は約30分であった。

- 工作終了後、白熱灯による試運転を実施、調整後30台全て快走した。



整理券

◆感想

- 今年は国道が歩行者天国になり、昨年以上に子どもまつりは賑わいました。
- 工作教室は二時間まえに予約がうまるほど盛況でした。
- モーターをソーラーモーターに変えて(マツダ財団の助成を受け)作業内容が減るため、作業時間が短くなることを心配していましたが、今回改善した太陽電池台の作業時間(ラジオペンチを使ってアルミ線を加工)が増え、予定通りの作業時間(30分)となりました。
- 切る、曲げるなど道具(ノコ、キリ、ナイフ、ハサミ、ペンチ等)を使った基本的な作業が子ども達に必要ななと思いました。
- 作業時間中に予約者が増えました。工作教室の楽しさが通行する人に伝わったと思います。
- いつものことながら試運転で自分の作ったソーラーカーが動いたときの子ども達のびっくりした笑顔にスタッフ全員大満足でした。

◆写真



(1) 子どもまつり工作教室



(2) 参加者受付



(3) 予約者に整理券を渡す



(4) 工作-1



(5) 工作-2



(6) 工作-3



(7) 工作-4



(8) 試運転



(9) 工作の合間に-狐の嫁入り御巡幸



(10) 狐の花嫁さん

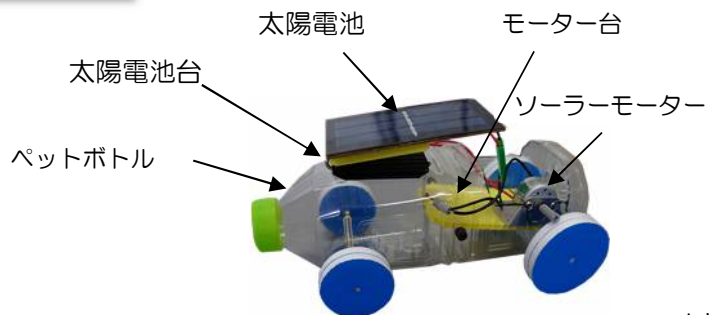


(11) 完成！みんなの笑顔

◆宇部日報掲載



完成車



以上